

2019年7月25日

<報道関係各位>

株式会社ジェーシービー
株式会社ジェーシービー・インターナショナル

JCB、インドで初の JCB カード発行を開始 ～インド決済公社との提携により、同国最大手行などで発行を開始～

日本発唯一の国際カードブランド運営会社である株式会社ジェーシービー(本社：東京都港区、代表取締役会長兼執行役員社長：浜川 一郎)の海外業務を行う子会社、株式会社ジェーシービー・インターナショナル(本社：東京都港区、代表取締役社長：今田 公久)(以下、総称して「JCB」)は、インド決済公社 National Payments Corporation of India(以下、NPCI)との提携により、2019年7月22日(月)から、NPCI 傘下の金融機関で同国初となる JCB カード「RuPay/JCB カード」の発行を開始しました。

<7月22日(月)ムンバイで行われたセレモニーの様様>



◆RuPay/JCB カードについて

本カードは、NPCI が管理・運営する同国の決済ブランド” RuPay” と、JCB の2つのブランドが付帯したカードとなり、インド国内では RuPay 加盟店・ATM で、同国外では、JCB 加盟店・ATM でご利用いただけます。

インド最大のデビットカード発行枚数(約3億枚)を有する State Bank of India や、同じく大手行の Punjab National Bank、Central Bank of India 等の金融機関で発行を開始

しており、今後も発行金融機関は拡大する予定です。

◆インドのキャッシュレス市場について

インドでは近年の経済成長や同国政府による後押しによって、キャッシュレス市場が急成長しています。

また、海外渡航者数も年々増加し2017年には約2,400万人を突破(※)し、国外でのキャッシュレス利用も増加しています。

※ 出典:” India Tourism Statistics 2018”、インド政府観光局

◆NPCI とは

NPCI は、2009年にインド準備銀行 Reserve Bank of India 主導のもと設立された国内決済ネットワーク会社で、同国内でカード加盟店及びATMネットワークを展開し、2012年から決済ブランド RuPay を展開しています。

◆インドにおける JCB の事業展開について

JCB は、NPCI との提携により、同国内のカード加盟店及びATMにおけるJCBカード取扱拡大を進めており、インドにおけるJCBカードの利便性は飛躍的に向上しています。JCBは、同国を海外発行事業における重要国のひとつと位置付けており、多くのお客様にJCBカードをご利用いただくことを目指してまいります。

今回の提携は、南アジアにおける会員基盤を拡充させたいJCBと、お客様へのサービスを拡充させたいNPCIの思いが一致し、実現しました。

JCBは、「おもてなしの心」「きめ細やかな心づかい」でお客様一人ひとりのご期待に応えていきます。そして「便利だ」「頼れる」「持っていてよかった」と思っただけ、お客様にとっての世界にひとつを目指し続けます。

以上

<報道関係者からの問い合わせ先>
株式会社ジェーシービー 広報部 広報グループ
貴田 kumiko.kida@jcb.co.jp
TEL: 03-5778-8353